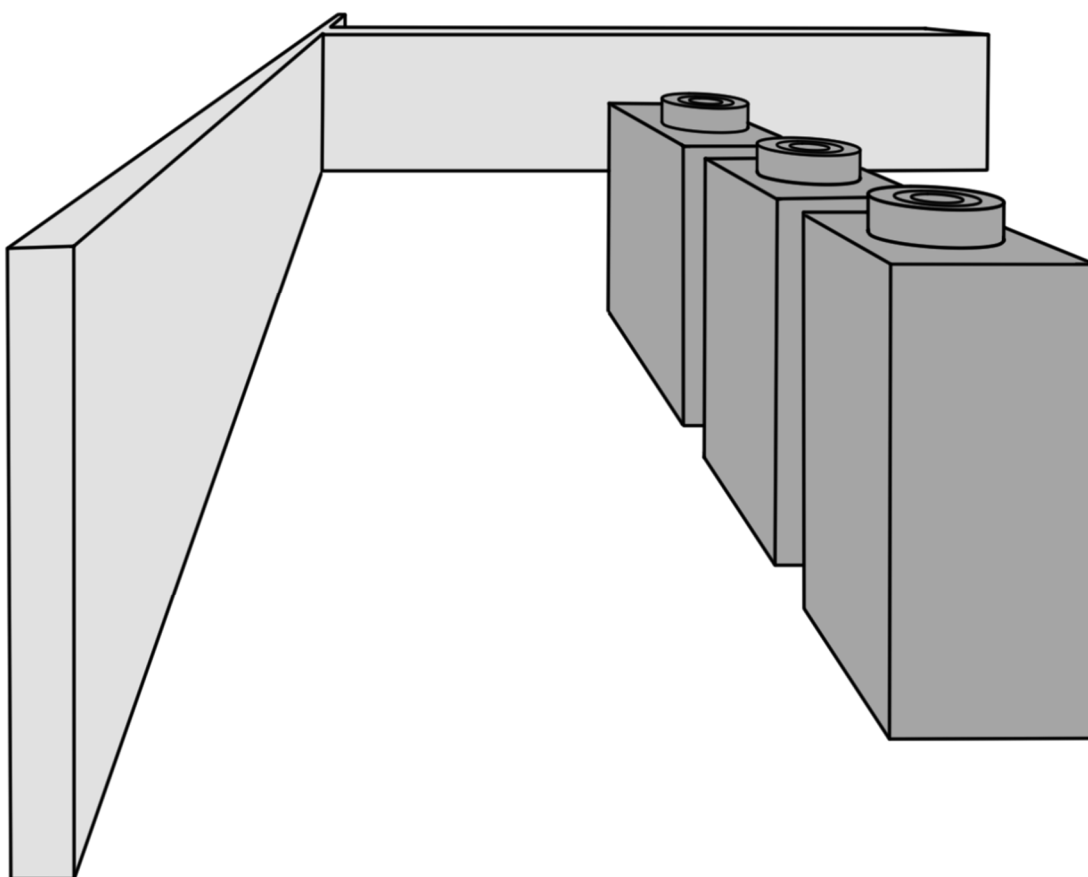


エアポレーター工事説明書

採寸編

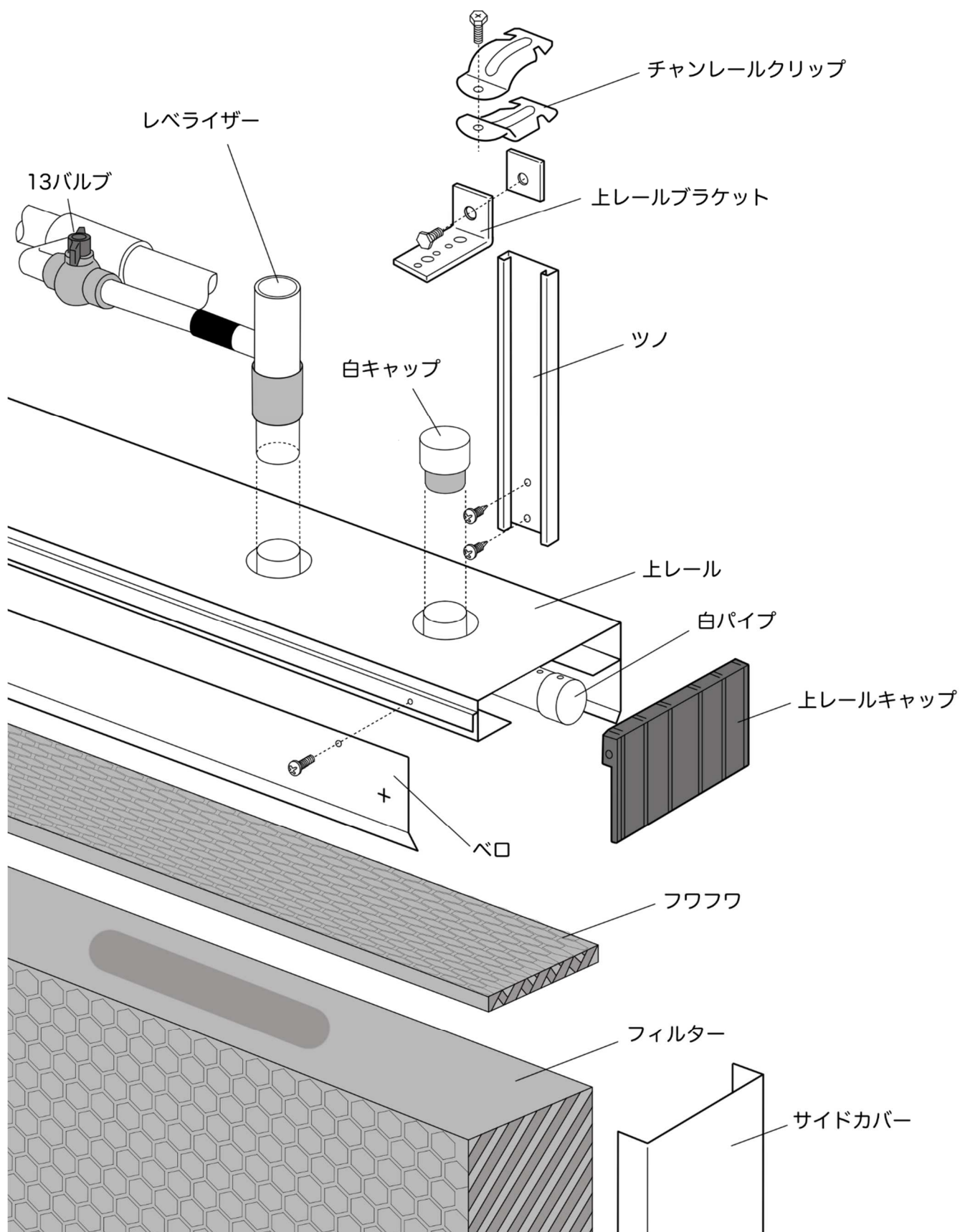


目次

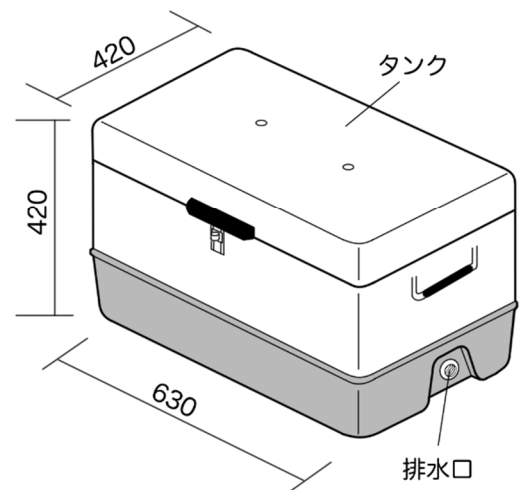
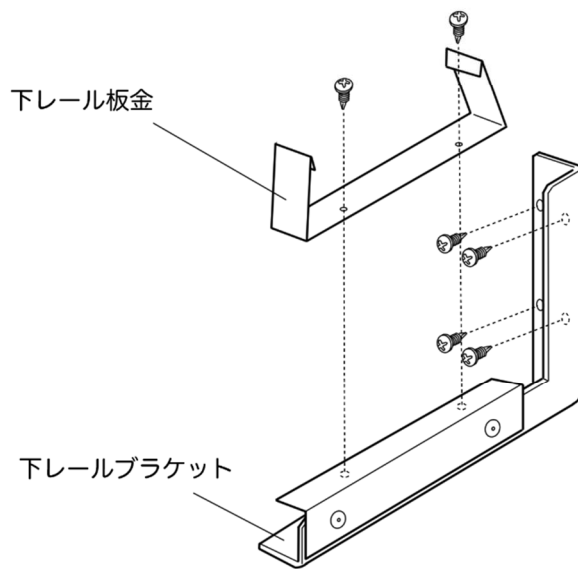
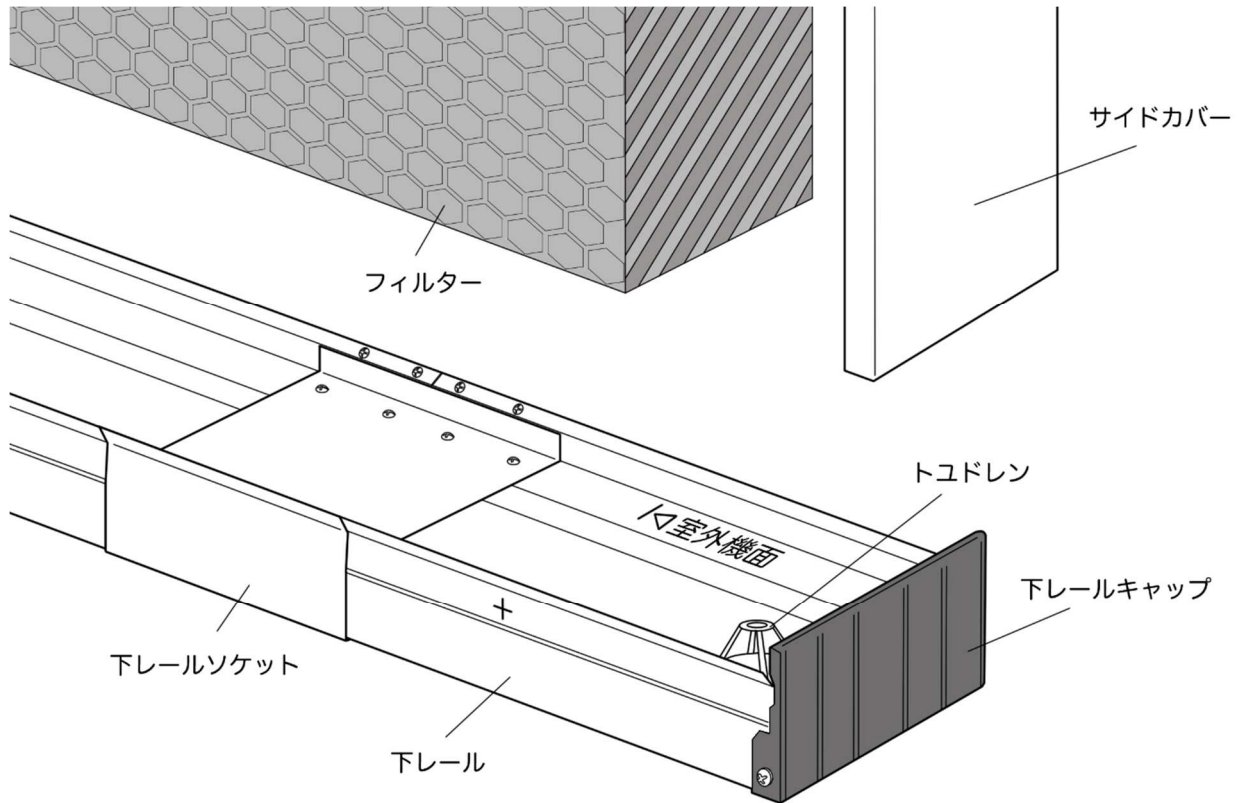
各部の名称	2	完成図／配管系統図	4
採寸の前に	5	採寸方法	6
確認項目	10	補足情報	11

各部の名称

上部

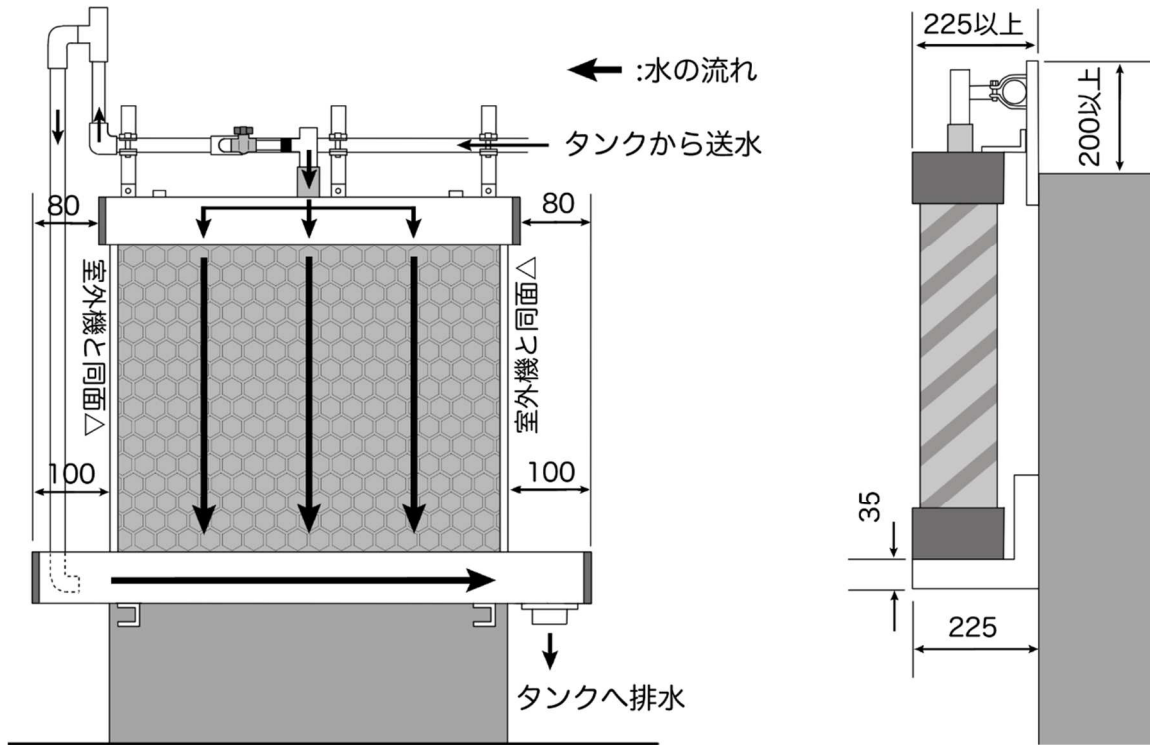


下部

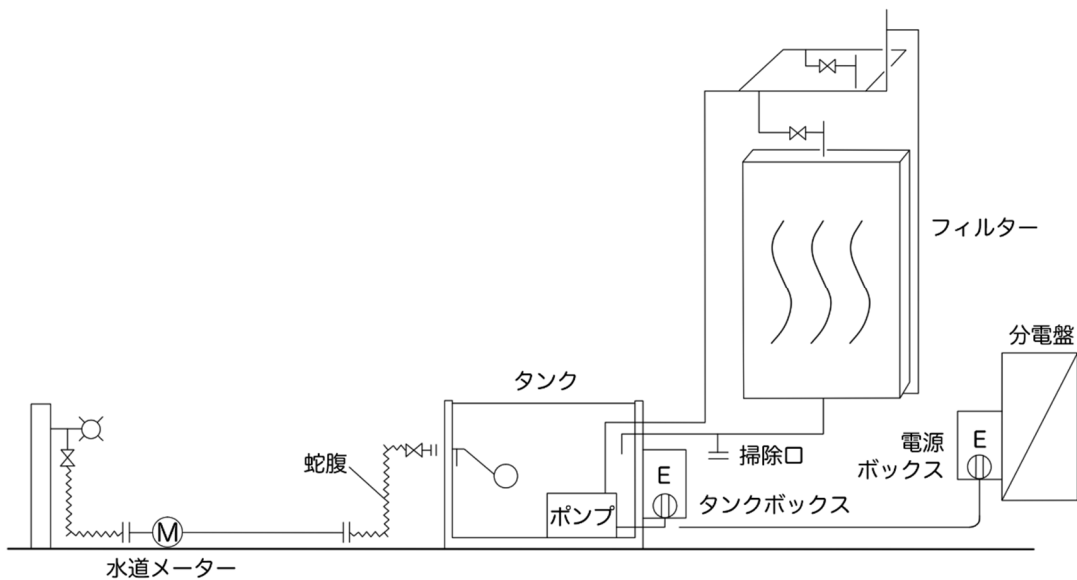


完成図／配管系統図

完成図



配管系統図



- 分電盤から 100V を取り出した後、必ず漏電ブレーカーを挟む。
- タンクまでの給水管の水はすべて抜けるようにする。(冬期の凍結を防ぐため)
- 横引き配管が長い場合は、原則としてループ配管にする。
- タンクの手前に掃除口を下向きに設け、排水できるようにする。

採寸の前に

安全上のご注意

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全に作業をしてください。



死亡や重症のおそれがある内容です。

- 足元が悪いことが多く、落下に注意する
(感電・火災の原因)
- ラッキングを踏まないように注意する
(冷媒ガスが漏れると、有毒ガス発生の原因)



軽症や物的損害のおそれがある内容です。

- 作業中は手袋・安全靴を着ける
(けがの原因)
- 夏場はこまめに水分補給・休憩をする
(熱中症の原因)

施工上のお願い

- ビス打ち込み予定位置に、問題がないか確認してください。
- オールアルミ熱交換器の室外機には、取り付けないでください。
- 有機溶剤や油を含む排気ダクトの近くには、取り付けないでください。

採寸の流れ



採寸方法

1 現場確認

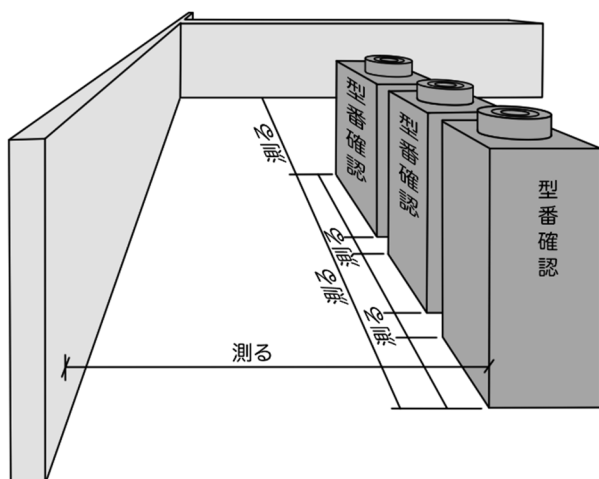
①搬入経路を確認する

- ・長尺物が入る最大限長さを確認しておく

②現地の床の傾きを確認する

- ・室外機自体が傾いていないか確認します

2 現地測定



①室外機の型番を記録する

- ・作図時、メーカーから CAD 図をダウンロードして反映させます

②・室外機同士の間の距離

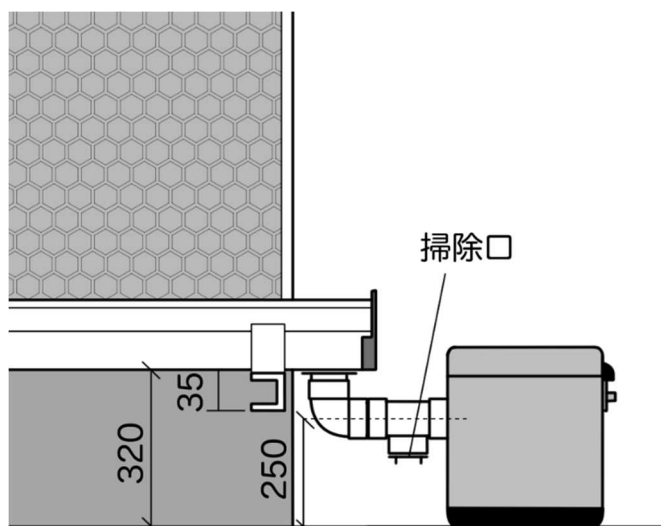
- ・室外機から壁までの距離
 - ・室外機の全長
- を測り記録する



注意

- エアポレーターの吸込口前に障害物がある場合、能力が発揮しないことがあります。十分に距離を置いて設置してください。

3 タンクの設置位置



①タンク位置は水下に設置する

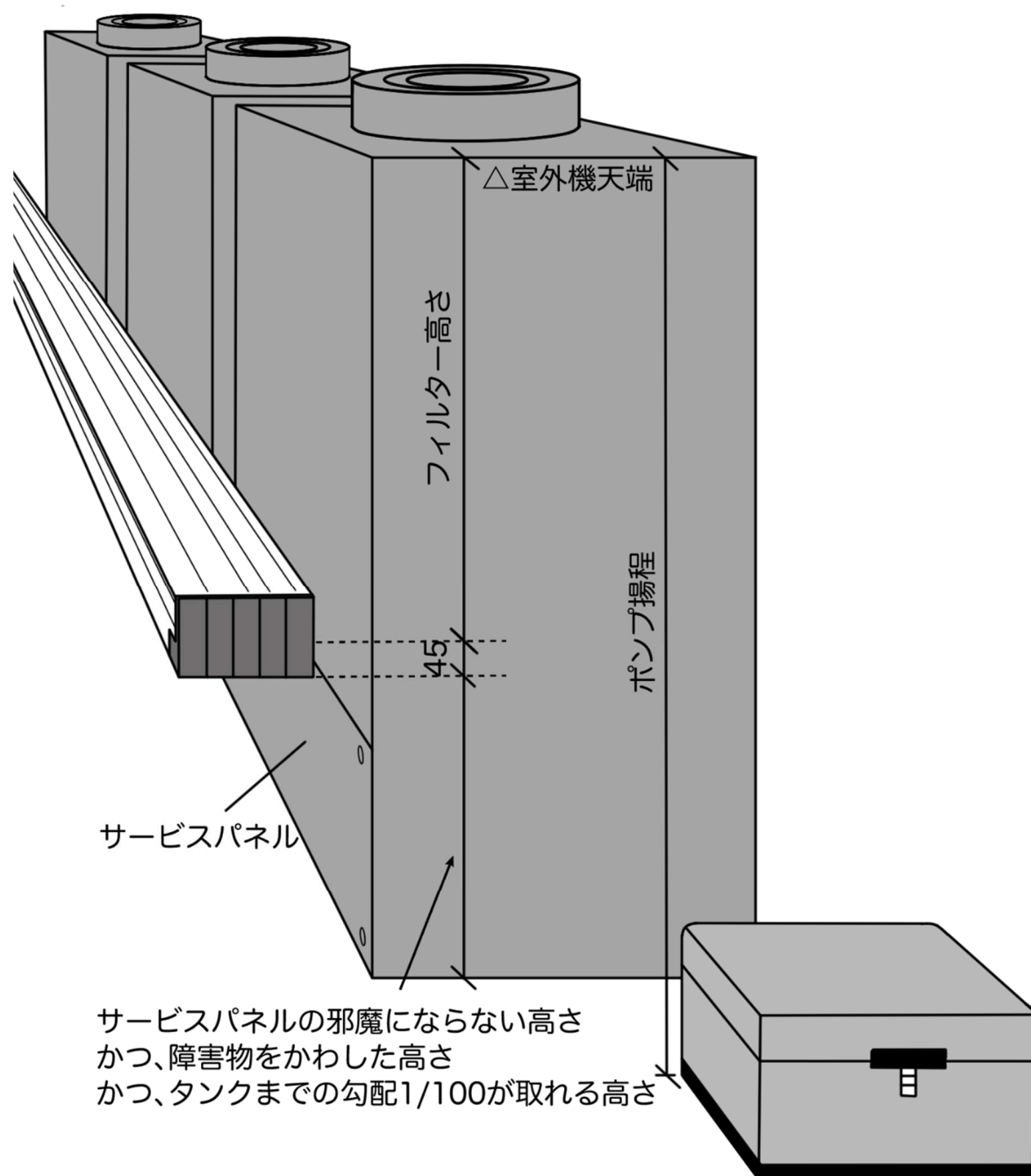
- ・タンクからオーバーフローした排水経路も考慮する

②タンク位置が決まると、下レールの最低高さが決まります

- ・これより低い位置に出来ません

※必要に応じて、オプションのタンク架台を使用してください (P.11 参照)

4 高さの検討



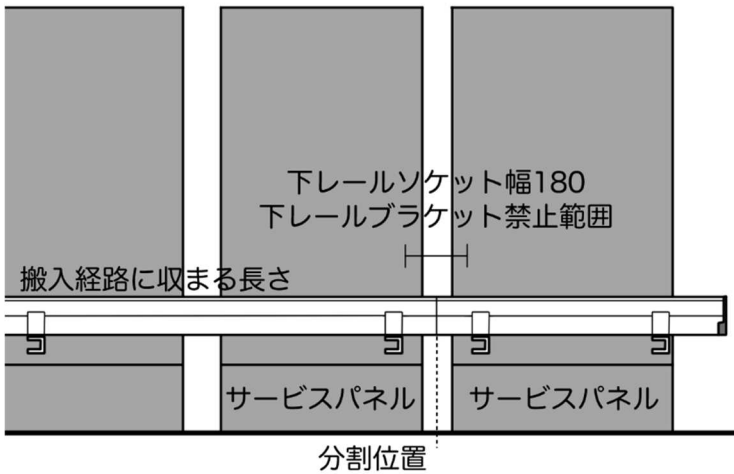
①下レール下端の高さを決定する

- ・下レールは水平設置
- ・施工後、サービスパネルが開く位置

②下レール下端から室外機天端までの距離を測り、フィルター高さを算出する

③室外機天端からタンク底面までの距離を測る

5 下レールブラケットの検討



- ①下レールブラケットの位置を決定する
 - ・2mピッチで取り付け
 - ・下レールは水平設置
 - ・施工時、室外機にビス打ちをします。ビス打ちに問題がないか確認する

●下レールソケットがある場合

- ①分割長さを検討する
 - ・搬入経路を考慮する
 - ・下レールブラケットの位置と数を考慮する
 - ・下レール最大長さ 5900
(2tトラックの場合、最大長さ 5640)

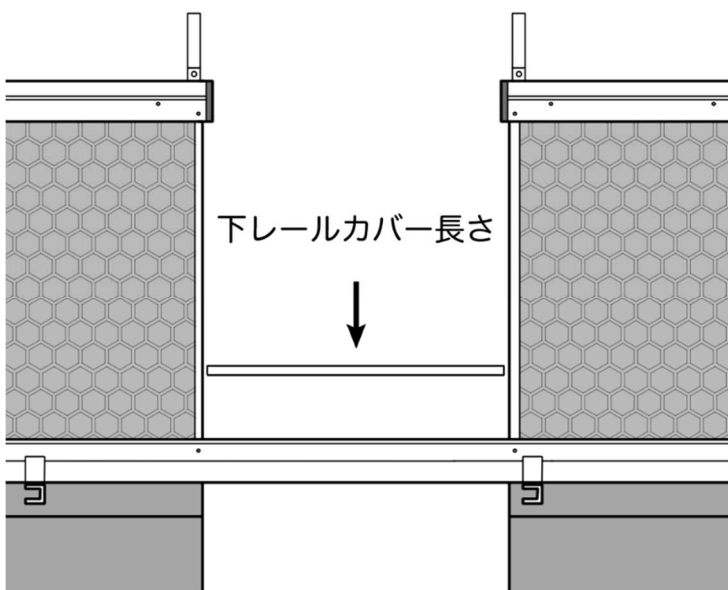
②短手の下レールにも必ず2箇所必要

- ・下レールが天秤になるのを防ぐため

③下レールソケット幅を考慮する

- ・下レールソケット幅 180

6 下レールカバーの検討



●フィルター同士が離れている場合

- ①下レールカバーの検討をする
 - ・フィルター裏面に紫外線があたると劣化が早まります。
 - ・下レールカバーがないと、藻が発生します

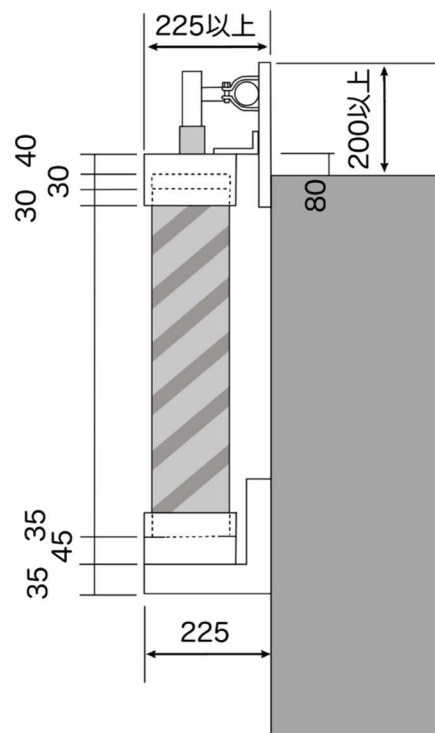
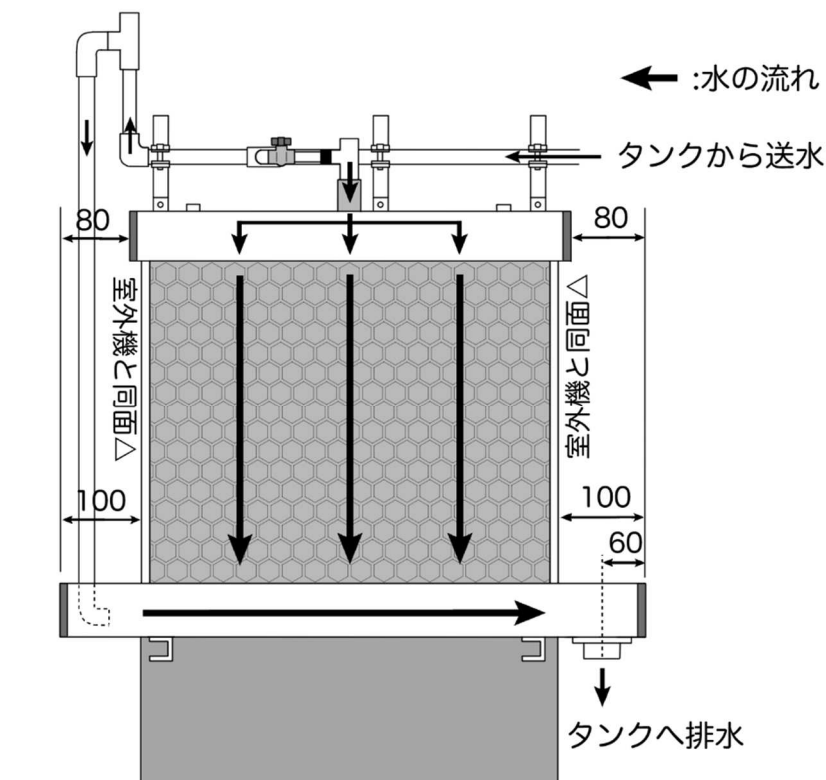
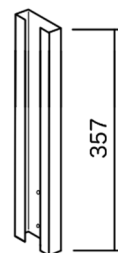
7 障害物確認

①排水ルート上問題ないか確認する

- ・排水配管は 1/100 勾配で配管する

②下レール・ツノ・オーバーフローの位置に障害物がないか確認する

③スペーサーが必要かどうか確認する



8 ルート検討

① 電源・水栓の位置を確認する

② 電気配線のルート上問題ないか確認する

③ 一次給水配管のルート上問題ないか確認する

- ・水道メーター位置も検討する



注意

- 給水圧が低いと、タンク内の貯水に時間がかかります。

確認項目

作図必要情報

- 水道メーターの数量（13A VP シモク付）
- ポンプの数量（50Hz 60Hz）
- 下レールソケットの位置（最大長さに注意）
- スペーサーの有無
- 支持シャツポの数量
- 採寸した方の連絡先

注文品一覧

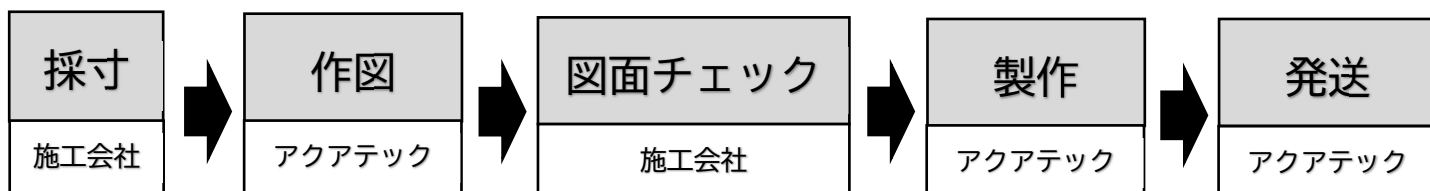
■メーカー発送分（アクアテック発送分）

- フィルター
- フワフワ
- サイドカバー
- 上レール
- 上レールブラケット
- 13バルブ
- レベライザー
- 白キャップ
- ツノ（ZAM製）
- スペーサー
- 下レール
- 下レールブラケット
- 下レール板金
- 下レール板金L用
- 下レールソケット一式
- 下レールカバー
- 下レールカバー（穴あり）
- 支持シャツポ
- タンク
- タンク架台
- 水道メーター
（13A VP シモク付）
- 各治具

■現場手配分

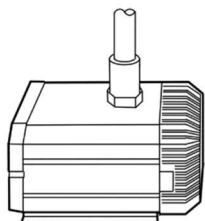
- 50A 配管類・支持類
- 25A 配管類・支持類（DV 継手推奨）
（紫外線には HIVP より VP の方が良い）
- サドルバンド（樹脂製 25A 用）
- チャンレールクリップ（25A 用・ZAM 製）
- 電気配線・配管類・支持類
- 一次給水配管・支持類
- 16mmSUS タッピングナベビス
- 19mmSUS タッピングナベビス

■手順



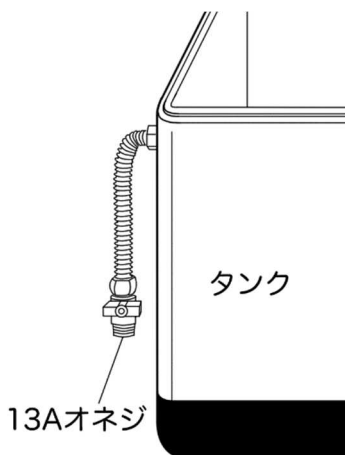
補足情報

補足情報

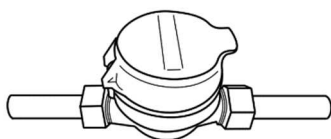


- ポンプ1台の能力上限
(上レール幅1.5mの時)
- タンク1台にポンプ最大2台入ります

ポンプ揚程	レベライザー数
1.5m	18
2m	16
2.5m	12
3m	6



- 給水管はコックバルブ止め13A オネジ (テーパー)

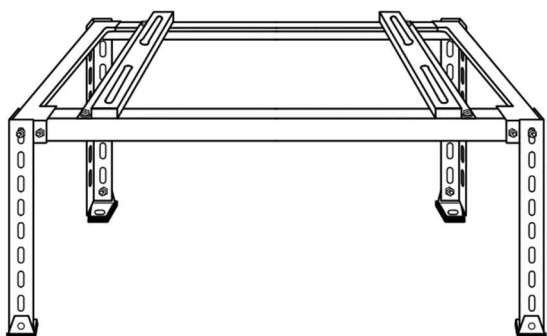


- 水道メーター (13A VP シモク付)
メーカー：愛知時計電機
型番：SD13S-2

■オプション品

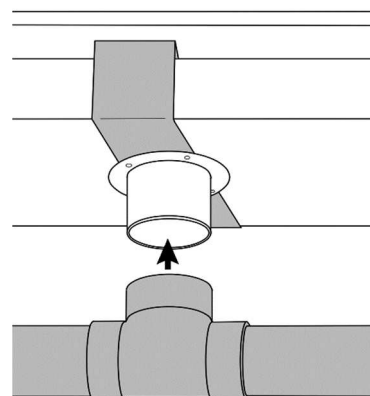
- タンク架台

メーカー：バクマ工業(株)
型番：B-HZAM4



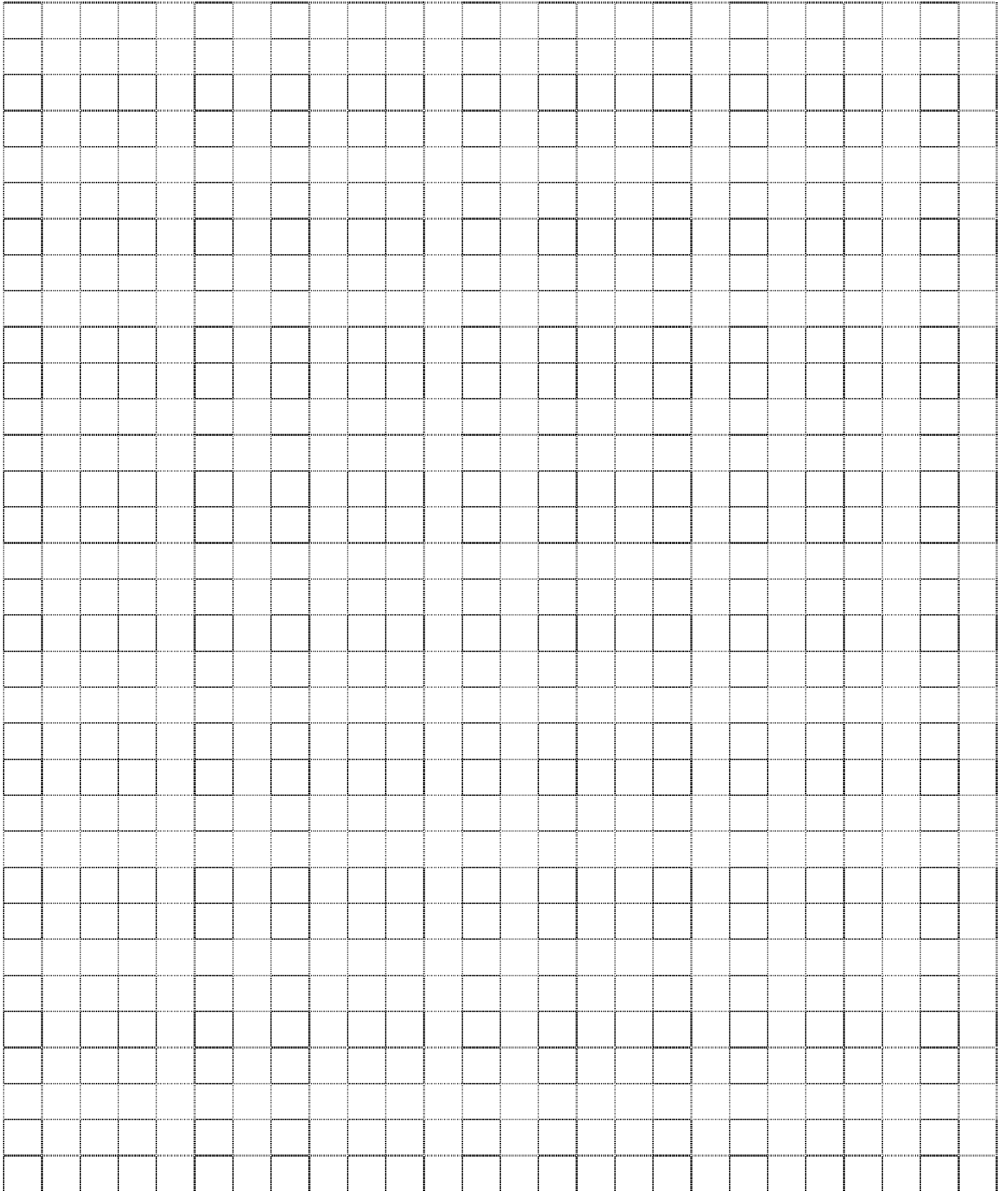
揚程不足を解消できます
最大高さは500mmです
更に、束石を使えば500mm以上にできます

- 支持シャッポ



支持シャッポがあれば、下レール下部に
配管できます
(配管で支持します)

メモ



有限会社アクアテック

〒615-0871 京都市右京区西京極東衣手町 104 番地

TEL 075-314-4444 / FAX 075-314-1084 / Eメール dsb@dsb.co.jp

改訂：20240821